

## 2022年度全国商工会議所女性会連合会 事業計画

2022年3月2日  
全国商工会議所女性会連合会

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大という未曾有の危機に直面し、コロナは、わが国でも多くの中小企業、そして地域経済に大きな影響を及ぼしました。しかしながら、我々はコロナにただ苦しめられただけでなく、同時に多くのことを学ぶきっかけにもなりました。何より、日本を再構築し、強くて豊かな日本を作り上げていかなければならないという危機意識が共有されました。今後は、企業も、商工会議所も、そして女性会も、あらゆる環境変化に対応してコロナ禍から力強く立ち上がり、自己変革に積極果敢に挑戦し、成長していかなければなりません。

こうした認識のもと、これまで積み重ねてきた経験と能力を活かし、常に挑戦を続けている女性経営者の皆様こそが成長の原動力であり、地域の未来を築く担い手であると確信しております。商工会議所の創設者である渋沢栄一翁は、当時から女性の力の重要性を認識し、女子教育にも力を注がれ、今の女性活躍の礎を築かれました。この礎の上に立つ私たちは、逆境の今こそ、渋沢翁の精神に立ち返り、個々人が具体的な行動に移していかなければならないと思います。

全国商工会議所女性会連合会(以下、全商女性連)は1969年の創立から417女性会、約21,000の会員で組織される、日本最大級の女性経営者団体に成長いたしました。このネットワークを最大限に活用し、女性が一層輝ける地域と日本を創るため、「凛たる女性の至誠と信頼 日々新たに『今』『ここ』を生きる」を合言葉に、各地女性会の挑戦を全力で後押ししてまいります。

### 2022年度の活動方針

- I. コロナ禍における各地商工会議所女性会とのネットワークを強化します！
- II. 女性起業家支援を実施します！
- III. 女性経営者の視点から、政策提言活動の強化に取り組みます！
- IV. 組織一丸となった活動を展開するため、組織・財政基盤の強化に取り組みます！
- V. 女性活躍推進や少子化対策、地方創生、国際交流、IT・デジタル技術等の活用を通じた新たな事業活動に積極的に取り組む女性会を支援します！
- VI. 地域ぐるみの地方創生を支援します！

## **I. コロナ禍における各地商工会議所女性会とのネットワークを強化します！**

### **(1) コロナ禍に対応した会議の開催**

- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に応じて、適切な開催形式(オンライン、ハイブリッド、リアル)で、第54回福島全国大会をはじめ、理事会等を開催します。ハイブリッド・リアル開催の場合は、皆様の安心・安全を最優先にソーシャルディスタンスを確保した3密回避、消毒など感染対策に万全を期して運営します。

### **(2) 新型コロナウイルス感染症関連の情報提供**

- ・ 月2回(5日、20日)、メールマガジンを配信し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けている事業者向けの政府支援策や、各地商工会議所および女性会の取り組み等を情報提供します。

### **(3) 新型コロナウイルス感染症収束後の消費喚起**

- ・ 全国大会や拡大理事会等における物産展、また各地女性会のイベント等を通じて、新型コロナウイルス感染症によって落ち込んだ国内消費を活性化させます。

## **II. 女性起業家を支援します！**

### **(1) 第21回女性起業家大賞の実施**

- ・ 創業期(創業から10年未満)の女性経営者で、日々、経営革新・創意工夫に果敢に取り組み、他の女性経営者の範となる企業経営・事業展開・事業発展等に実績を挙げている女性起業家を表彰します。

### **(2) 2022年度エクセレント賞の実施**

- ・ 過去に賞を受賞後、20年間事業を成長させ、現在も活躍されている方を表彰します(2022年度は、「第2回女性起業家大賞」を受賞された方が対象)。

### **(3) 女性起業家支援に係る講師謝金補助制度(女性会向け)の実施**

- ・ 各地商工会議所女性会や都道府県・ブロック女性会連合会が女性起業家大賞受賞者を講師に招いて講演会を実施する場合、講師謝金(1回上限5万円)を補助します。

### **(4) 女性起業家支援に係る販路拡大機会創出費用補助制度(受賞者向け)の実施**

- ・ 各地域において活躍されている女性起業家大賞受賞者(最優秀賞、優秀賞、奨励賞、特別賞のいずれか)への支援として、販路拡大機会創出に係る費用(例えば、マッチングサイトへの登録料や商談会への出展料・参加費など)の一部を補助します。

## **III. 女性経営者の視点から、政策提言活動の強化に取り組みます！**

### **(1) 日本商工会議所・各地商工会議所や政府会合へ参画**

- ・ 日本商工会議所や各地商工会議所の委員会・専門委員会、政府の審議会に参画し、女性経営者の視点から意見を政策に反映させ、「女性が輝く日本」の実現を後押しします。
- ・ 重要政策課題への対応を検討するため、必要に応じ、政策委員会を開催します。

<第31期日本商工会議所専門委員会への委員就任>

会長	市瀬 優子	(東京商工会議所女性会 会長)	IoT・AI・ロボット活用/労働/ 女性・シニア・外国人材活躍推進
副会長	鷺野 裕子	(名古屋商工会議所女性会 会長)	規制・制度改革
副会長	河原 隆子	(横浜商工会議所女性会 会長)	観光・インバウンド
副会長	葛城 万寿子	(京都商工会議所女性会 会長)	まちづくり・農林水産資源活用
副会長	橋本 玲子	(神戸商工会議所女性会 会長)	女性・シニア・外国人材活躍推進
常任理事	野村 るり子	(札幌商工会議所女性会 会長)	社会資本整備
常任理事	佐藤 万里子	(仙台商工会議所女性会 会長)	エネルギー・環境
常任理事	緒方 智英子	(東京商工会議所女性会 副会長)	知的財産/中小企業輸出投資
常任理事	財津 澄子	(東京商工会議所女性会 副会長)	中小企業経営/社会保障
常任理事	吉田 洋子	(高松商工会議所女性会 会長)	経済法規

#### IV. 組織一丸となった活動展開のため、組織・財政基盤の強化に取り組みます！

##### (1) 組織・財政基盤の強化

- ・ 女性会未設置商工会議所に対する女性会設置を働きかけます。
- ・ 未加入女性会に対して、全商女性連への加入を働きかけます。
- ・ 日本商工会議所通常会員総会をはじめとする各種会議や諸事業への積極的な参画を通じ、日本商工会議所との連携強化を図ります。
- ・ 全商女性連の組織力の強化に向け、必要に応じ、総務委員会を開催します。

##### (2) 会員間の交流促進・会員間の認識の共有化

- ・ 第54回福島全国大会(2022年10月7日～8日)の開催等を通じ、会員間の交流促進と女性会ネットワークの強化を図ります。
- ・ 日本商工会議所月刊誌「石垣」や旬刊紙「会議所ニュース」、WEBサイトを通じ、各地女性会の先進事例等をタイムリーに情報提供します。
- ・ 理事会(6～7月、10月、2023年2～3月等)、委員会(総務、政策、企画調査、広報)を通じ、各地女性会の先進事例の共有化や有識者を招き政府施策の理解促進を図るとともに、全商女性連の今後の活動方針等について討議します。
- ・ 全商女性連の広報力の強化に向け、必要に応じ、広報委員会を開催します。

#### V. 女性活躍推進や少子化対策、国際交流、IT・デジタル技術等の活用を通じた新たな事業活動に積極的に取り組む女性会を支援します！

##### (1) 女性活躍推進の後押し

- ・ 第21回女性起業家大賞、エクセレント賞を実施します。
- ・ 全国のネットワークを活用し、女性起業家の発掘に取り組みます。
- ・ 各地女性会が実施する女性の起業支援事業(セミナー等)を支援します。
- ・ 女性起業家大賞の審査会をはじめ、必要に応じ、企画調査委員会を開催します。

##### (2) 表彰の実施による各地女性会活動の活発化

- ・ 個として光る女性会事業表彰として、積極的な活動を行った女性会を表彰します。

- ・ 特別功労者表彰として、各地女性会活動に貢献した女性会長等を表彰します。
- ・ 組織強化表彰として、会員増強に成果を挙げた女性会を表彰します。

(3)各地女性会の先進事例等の横展開

- ・ 地域資源(観光、農林水産業等)を活用したブランド化事業や地域活性化事業、国際交流、IT・デジタル技術等のオンライン活用を通じた事業活動について、月刊誌「石垣」等を通じて情報提供し、全国的な横展開を後押しします。
- ・ IT・デジタル技術等を活用し、会員の資質向上や新たな事業展開に取り組んでいる女性会の事例を収集し、WEBサイト等においてタイムリーに情報提供します。

## VI. 地域ぐるみの地方創生を支援します！

(1)被災地等における会議の開催

- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえながら、被災地等において、理事会等を開催します。(年1回程度)

(2)ポストコロナを見据えた活動の展開

- ・ 各地女性会が実施する被災地域等の農作物等の共同購入や地域イベントでの物産展開催等について、WEBサイト等を通じて情報提供し、震災の風化防止や観光の再生に努めます。

以上